

「富山ニュービジネス協議会」第5回例会

平成 29 年 2 月 20 日（月）18:00～20:00

於：ホテルグランテラス富山

特別講演会講師：ニールセンスポーツ 代表取締役 秦 秀之氏

参加者：41名

講演テーマ 「2020年へのアクション！スポーツで世界市場を狙え」

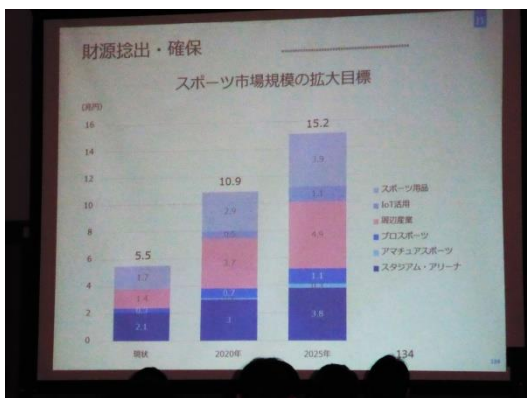
富山 NBC 5 回例会（企業革新研究委員会主催）が開催されました。

講師の秦氏より、「2020年へのアクション！スポーツで世界市場を狙え」をテーマに、ご講演をいただきました。会場には多くのスポーツ団体の皆様にもご参加いただき、スポーツの最新動向とスポンサーシップの最大活用について、熱心にお聞きいただきました



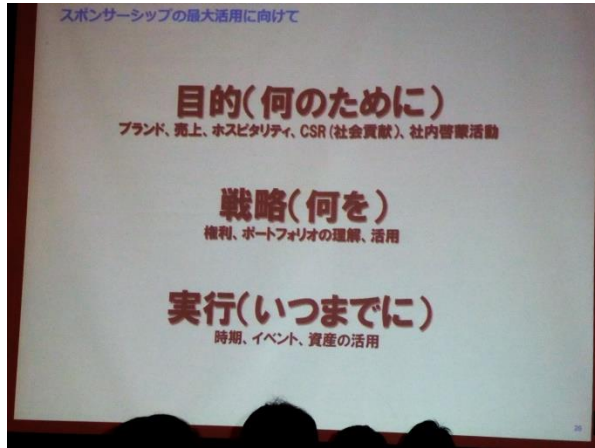
グローバルスポーツのスポンサーシップは欧米に加え、アジア、中東からの投資マネーで急成長している。日本でもスポーツ市場規模の拡大目標を、現状：5.5兆円より

→ 2020年：10.9兆円 → 2025年：15.2兆円と目標値を掲げて国を挙げて取り組んでいる。



スポンサーシップとは企業の目線に立って、どのようなサービスを何をターゲットに認知していくかが重要である。リオ五輪では P&G がアスリートの子供たちを応援する母親のコマーシャルを作成し世界中で支持を得た。本当のパートナーシップとは、ブランドと権利保持者双方に利益をもたらすものであり、企業側は売り上げに直結することを望んでいる。企業は、スポンサーシップを最大活用し、世界的な人気と知名度を上げて世界でのブランド戦略を強化し、ビジネスチャンスを生み出すことができる。

これからは、ロゴの露出だけの時代ではなくソーシャルメディアを活用し、消費が見込まれるミレニアル世代や女性に訴求する必要がある。



3年後に迫った2020年東京オリンピック、パラリンピックに向け、世界の注目が日本に集まります。スポーツやスポンサーシップを通して戦略的に展開することで世界規模のビジネスチャンスが生まれる事例をお話しいただきました。

富山には3つのプロスポーツチームがあり、リオ五輪では金メダリスト二人を輩出しました。このポテンシャルを活かして地元の資産、人などのプロ以下の底辺の仕組みをどのように展開するかが重要です。スポーツ団体の皆様やスポンサー企業の方々の関心も高い内容で、「地方創生のカギはスポーツ、チャンスは富山にあり・・・」と期待の高まる講演会でした。